

七塚小のやくそく

名前

1. 登下校

- 登校は午前7：30から8：00の間にします。
 - 車での送り迎えではなく、歩いて登下校するようにしましょう。
- 午後4：00までに下校します。(残る場合は先生の許可をもらいます。)
- お家の人と相談して、決められた通学路を通ります。
 - 登下校は校門を通ります。(運動場や駐車場を通りません。)
 - 友達の家に寄ったり、人の家の敷地を通ったりしません。
- 交通ルールを必ず守り、安全に気をつけて歩きます。
 - 飛び出しは絶対にしません。
 - グリーンロードや歩道、白線の内側を歩きます。
 - 信号や横断歩道のあるところは、確認してわたります。
- 安全帽と防犯ブザーを必ず身につけます。
- 登校中に忘れ物に気づいても、取りに帰りません。
 - また、下校後に忘れ物に気づいても、取りに来ません。



【筆箱および中身について】
 ○筆箱は、箱型でかざりのないものとします。これれたり、音が出たりするので、カンペンケースやプラスチックケースは使いません。
 ○筆箱の中身は、学習に必要なものをそろえます。
 ①えんぴつ 4～5本(2Bが望ましい、キャップは使わない)
 ②消しゴム(白) 1個
 ③ノームペン 1本
 ④ものさし 1本(15cm以上で、折りたたみでないもの)
 ⑤赤青えんぴつ 1本(4年生以上は、赤青ボールペンでもよい)
 ○各学年で必要なものは、小物袋に入れて机の横にかけておきます。(例：三角定規、コンパスなど)
 ○蛍光マーカー 3色まで(4年生以上、小物袋に入れる)
 ○学習に集中できるように、おいかざりがついたものは使いません。
 ○必要のないものはもってきません。
 例) ×ふせん・メモ帳 ×4色ボールペン(必要のない色つき) ×シャーペンシル(ボールペンについているもの×)

2. 校内生活

- 気持ちのよいあいさつをすすんでしましょう。
- 相手や場に合った温かい言葉づかいをしましょう。
- 「早寝・早起き・朝ごはん」を意識して、正しい生活リズムを心がけましょう。
- 階段や廊下、シーサイドホールは、お互いの安全に気をつけて歩きましょう。
- 用事がないのに、特別教室や準備室、ベランダ、トイレなどは使いません。
- 学習に必要なものは忘れず準備し、大切に使いましょう。
 - 自分の持ち物には必ず名前を書きましょう。
 - 筆箱や筆箱の中身は、学校や学年のきまりを守って準備しましょう。
 - 学習に必要なものはもってきません。また、人のものは勝手に使いません。
- 時間を守って行動しましょう。
 - 10分休みのうちに次の時間の準備をしましょう。
- みんなで使うものを大切にしましょう。使ったものは自分たちで片づけましょう。
- 校内放送が流れたときは、立ち止まって静かに聞きましょう。
- 携帯電話はもってきません。(特別の事情がある場合は、学校の許可をもらいます。)



3. 服装

		男子	女子
冬服 (10月～5月)		黒の学生服 白の襟つきのシャツまたはポロシャツ 黒の半ズボンまたは長ズボン	紺の標準服 白の襟つきのシャツまたはポロシャツ 紺のスカート(必要に応じて長ズボンも可)
	夏服 (6月～9月)	白の襟つきの半袖またはポロシャツ 黒の半ズボンまたは長ズボン	白の襟つきの半袖またはポロシャツ 紺のスカート(必要に応じて長ズボンも可)
体操服	冬服	赤白帽(ゴムひもをつけます) 青のロゴ入りトレシャツ(下に半袖を着てもよいです) 青のロゴ入りトレパン(ハーフパンツでもよいです)	
	夏服	赤白帽(ゴムひもをつけます) 白のロゴ入り半袖シャツ(左胸に名前を書いた布をつける) ハーフパンツ	
共通	安全帽 ・・・黄色い帽子(校章・ゴムひもをつける) くつ下 ・・・白・黒・ 灰 ・紺のもの(ワンポイントは可、入学式・卒業式は白を着用) 極端に短いものや長いものはさけます(くるぶしからひざ下までがよい) 寒いときはタイツ・スパッツをはいてもよいです ただし安全上および衛生上のため、体育のときはくつ下をはきます。 くつ ・・・(外ばき)動きやすく安全なものとし (内ばき)青の教育シューズ(かかと、足の甲の2か所に名前を書く)		

- 季節に応じて、服装を整えましょう。
 - ボタンや名札をつけます。名札は上着(夏服の場合はシャツ)の左胸につけます。
 - 袖や首もと、すそからシャツがはみ出ないようにします。また、スカートから短パンが見えないようにします。
- 髪の毛が目や肩にかかる場合は、かざりのないゴムかヘアピン(黒・紺・茶)で結びます。
- そうじの時は上着をぬぎます。体調に合わせ黒・紺・灰のベストを着てもよいです。
- 寒さや体調に合わせ夏服の時期でも冬服の上着を着てもよいです。

4. 校外生活

- 外に出かけるときは、いちど家に帰り、家の人に行き先や帰る時間を伝えてからにします。
- 暗くなる前に家に帰ります。(4月から10月は午後6時、11月から3月は午後5時まで)
- 交通ルールを守ります。飛び出しは絶対にしません。
- 自転車に乗るときはヘルメットをかぶり、正しく乗ります。(4年生以上)
- 火遊びや危険なものでの遊びは絶対にしません。
- 子どもだけで、校区外やコンビニなどのお店には行きません。
- 危険な場所へは絶対に行きません。また、人の家の敷地では絶対に遊びません。
- 知らない人には絶対についていきません。「いかのおすし」を守ります。
- 物やお金の交換や貸し借りは絶対にしません。
- みんなで使う場所は、お互いが気持ちよく使えるようにマナーを守りましょう。
- ゲームや携帯電話、タブレットなどは、お家の人との約束を守って使います。



【筆箱および中身について】

○筆箱は、箱型でかざりのないものとします。こわれたり、音が出たりするので、カンペンケースやプラスチックケースは**使いません**。

○筆箱の中身は、学習に必要なものをそろえます。

①えんぴつ 4～5本（2Bが望ましい。キャップは使わない。）

②消しゴム（白） 1個

③ネームペン 1本

④ものさし 1本（15cm以上で、折りたたみでないもの。）

⑤赤青えんぴつ 1本（4年生以上は、赤青ボールペンでもよい。）

○各学年で必要なものは、小物袋に入れて机の横にかけておきます。

（例：三角定規、コンパスなど。）

○蛍光マーカー 3色まで（4年生以上。小物袋に入れる。）

○学習に集中できるよう、においやかざりがついたものは**使いません**。

○必要のないものはもってきません。

例) ×ふせん・メモ帳 ×4色ボールペン（必要のない色つき）

×シャープペンシル（ボールペンについているものも×）